

# オハヨーたかねざわ

地域の新聞店が発行する地域情報紙（ローカルフリーペーパー）

2020年8月15日発行 #75



ASA 宝福+ 山崎新聞店

知的・精神障害者のグループホーム

## アイリブとちぎ

## 個性に前向きな 和（コミュニティ）を創ろう



一軒家で共同生活

和洋の個室

アイリブとちぎは、知的障害や精神障害の方々を対象とした生活援助付きのグループホームです。町内にある戸建ての空き家を利用して、1棟に入居者4名程が入居し、共同生活を送っています。

**365日 夜間もスタッフが泊まり込み**  
アイリブのスタッフが、食事の準備や健康管理、金銭や薬の管理などをサポート。夜間は365日泊まり込みで日常生活を支えます。家族や就労施設、連携している病院との連絡・調整も行い、生活上の不安軽減に努めることで安心できる日常生活の場を提供しています。

**足りない地域の受け皿**  
栃木県内における障害者は身体障害も含め、103704人（令和2年4月 手帳交付件数）。栃木県民は194万人いるので、約5・4パーセントを占めています。

就労継続支援B型事業所「抛り処えん」の増田茂さんに聞きました。「二十人に1人いるのに普通の生活で見かけないとしたら、どうして？」と増田さん。「地域に出ていけない人がいると思う。障害を持つ子を支えている親御さんは、自分たちがいなくなったら、子がどうやって生活していくのかを心配しているそうです。」

親と一緒に生活できなくなった場合などに、地域で生活していく上で重要な受け皿となるグループホームが圧倒的に不足しています（栃木県の充足率は8%）

**行き場のない状態**  
精神病院での入院生活は「テレビの視聴は何時まで」とか、「お風呂は2日に1回」などのルールがあるそうです。入院生活上、ルールがあるのは仕方ないとしつつも、「働くところと住むところがセットで地域があれば、町中でも暮らすことができます」。グループホームのような地域での受け皿があれば、入院生活ではできなかった、コンビニで好きな食べ物を買うことができたり、たまにテレビを見すぎたりといった生活ができるかもしれない。障害のある人も、ない人と同じように安心して町中へ出ていく・町中で見かける。そういう町であって欲しい」と増田さん。



ピカピカのパストイレ



スタッフ研修



アティーナ(1号棟)、アラーナ(2号棟)、ドック(3号棟)、アクアータ(4号棟)

**4号棟「アクアータ」オープン**  
アイリブとちぎは、グループホーム1号棟を2018年11月宝積寺にオープン。今年8月に4号棟を宝石台にオープンしました。取材時に見学させて頂いた4号棟の居室は六畳と十畳が二部屋ずつ。全部屋クローラー付きです。リフォーム済みのキッチンもお風呂もトイレもピカピカでした。

平日の日中、入居者の多くは、就労継続支援の事業所へと働きにでかけます。障害者枠での一般就労の方もいます。

一日の流れは…  
6時半朝食、8時半就業先などへ出発（平日）（休日は12時昼食、16時帰宅後おやつ、18時夕食、順番に入浴、21時リビング消灯。  
消灯後は、泊まり込みのスタッフが2〜3時間おきに様子を確認して翌朝朝食という流れです。

共同生活なので、綺麗なだけでは足りない、様々なハピニングもあるそうです。他の入居者と折り合いがうまくいかず、退去する方もいます。時には、お風呂に入る順番で不満が出たりすることもありますが、グループホームを経て、アパートで一人暮らしを始めるケースもあるとのこと。

**入居者の変化**  
アイリブでの生活を通して、家族以外とは一切お話しできなかったのが、とてもおしゃべりで陽気な女の子に変わったり、精神障害で三十年の間、精神病院に入院していた方が順調に地域での生活をしていたりするそうです。

何が幸せかはその人それぞれですが、グループホームが地域にあることで、選択肢が広がります。《自分で選べる》というのは大きな変化ではないでしょうか。

\*\*\*



●見学・体験入居可能  
●一緒に働く世話人さん募集中（経験不問）  
・ アイリブとちぎ ・  
連絡先：  
028-612-6458  
運営法人  
Living Artist LLC.

アイリブとちぎ副代表の日高さんにお話を伺いました。

こうした地域での生活の受け皿となるグループホームを開所するにあたり、近所に挨拶に回ったところ「頑張ってくださいね」と住民から応援を貰ったそうです。入居者が道に迷ったときには、たんたん号を呼んでくれるなど、高根沢町の人たちは、地域で見守ってくれているなど感じるそうです。「困難を抱えたあらゆる人が主体的に人生の意思決定ができる社会の実現を目指して『強く温かいコミュニティ』を作っていきたいです」（日高さん）

# 復活 お弁当・餃子販売



- 日替わり弁当 **600円**
- 日替わり丼 **500円**
- 日替わりカレー **500円**
- ひろ希の冷凍餃子  
(1人前6個/たれ付き) **250円**
- 焼き・生・冷凍 (全国配送可)

## 町内配達可能



当日予約可

【お弁当販売】  
10時～14時

【餃子販売】  
10時～14時 / 16時～18時

【定休日】  
水曜日

【所在地】  
高根沢町宝積寺2314-8

【連絡先】  
028-675-8770

【お弁当予約】  
090-2620-0672



郵便局近く (駐車場あり) ・ペイペイ対応

**ひろ希のお弁当 復活**  
ひろ希がお弁当・餃子の販売を復活させました。丼ものがワンコイン五百円、日替わりの弁当も六百円と破格の安さです。

**有名にもケータリングを提供**  
ひろ希は、お弁当販売から長くケータリングへと路線を移して来ました。始めた当時、ライブやコンサート会場で裏方スタッフ向けに温かい食事を提供する業者は他にいませんでした。宇都宮の現場から始まり、温かい食事が喜ばれました。群馬、茨城、大宮と活動場所が口コミで広がっていき、あの氷川きよしのコンサートでも、ひろ希が十数年、食事を提供しています。他にも長く利用してくれているビッグネームは木村カエラ、ゴスペラーズ、東方神起、TWICEと有名どころが挙げられます。検索するとGLAYのTERUのつぶやきもヒット。ファンが「同じの食べたいんです」と高根沢まで来たこともあるそうです。

# 超 初心者向け パソコン・スマホのお助け隊! ほのぼのサポート

「孫とテレビ電話したい」「Wi-Fiって何?」「操作が分からない」... パソコン・スマホ・タブレットの困りごとを元システムエンジニアで社会福祉士のNPO事務局長が中心となってサポートします。

- 電話サポート：無料（10分程度まで）  
お電話での説明で解決すれば、それが一番。まずはお電話を。（出られない場合には、折り返し致します）
  - 対面サポート：15分毎に500円（1回2時間まで・要予約）  
ご自宅へ訪問、または公共スペースなどでお会いして、実際の機器を使用しながら説明します。（女性のご依頼者には女性スタッフが対応可能です）
- 訪問対象エリア：高根沢町・那須烏山市



☎ 0287-84-0392 (受付時間：10時～18時)

≪ 特定非営利活動法人NPOとしてとて ≫ 高根沢町花岡で『デイホームはな』を運営しています

放映中の朝ドラ「エール」の主人公のモデルとなった名作曲家の古関裕而（こせきゆうじ）が作曲した多くの作品の中から人気投票による上位30曲を集めたCD『あなたが選んだ古関メロディーベスト30』。



人気投票は古関裕而の出身地である福島県の新報社・福島民報社の企画によるもので、昨年の12月から今年の2月にかけて募集し約1万7000票が集まった。人気のトップ3は"高原列車は行く"、"栄冠は君に輝く"（甲子園テーマ曲）、"長崎の鐘"で、ほか"オリンピック・マーチ"（東京五輪入場行進曲）、"六甲おろし"（阪神タイガースの歌）、"モスラの歌"、"とんがり帽子"などの上位30曲に加え、"フランチェスカの鐘"など4曲をボーナス・トラックとして収録。

≪ あなたが選んだ古関メロディーベスト30 ≫  
2枚組 税込¥3300 企画：福島民報社  
【お申込み・問い合わせ】 028-675-1739  
(山崎新聞店 代引き・お届け)

## チケットプレゼント



各15組30名様  
応募期限 2020年8月20日まで

必要事項(応募申し込みはFAXか郵送、または店頭まで)

お名前：  
お住まい：  
ご連絡先：  
お寄せの情報は、

チケットプレゼント企画は新聞購読者のみとさせて頂いております。ご了承ください。

- ①那須どうぶつ王国 ご招待券  
有効期限 2020年11月30日まで  
スナネコの赤ちゃんが4月に誕生。大人気「アミーラ」
- ②那須ハイランドパーク 1日入園ご招待券  
有効期限 2020年9月30日まで  
カード迷路ぐるり森大冒険・VRジャングルラフティングなど

## 数量限定 冷やしラーメン



売り切れ御免

700円

宝石台1-8-18  
028-675-5220  
昼11:00～15:00  
夜18:00～21:00  
木曜定休  
(第2第4水曜は夜のみ休業) (8/16夜の部臨時休業)

麺処 いろ葉

※写真は味玉トッピング